

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日:令和 4年 3月 8日

公表:令和 年 月 日

事業所名 ジーニアス植田校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		広く使えるように机を移動したり工夫している。	スペースは十分とは言えない。移転も含めた検討が必要。
	2	職員の配置数は適切である	4	1	必要に応じてスタッフの人数を調整している	今後も継続していく
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	1	スロープがある	スロープだけでなく、部屋の机の位置などに気を付けていきたい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1	指導案作成をして常に振り返りを行っている。	今後も継続していく
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		送迎時に話をする時間を設け、意向などを確認している	アンケート調査や聞き取りを行い、内容の改善に繋げる
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			今後も継続していく
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5		外部講師などに話を聞き助言をもらっている	今後も継続していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		レベルに合わせた研修が行われている	オンラインなどでも積極的に研修ができるように環境を整えていく
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		保護者との面談や会議を行い、得た情報を基に作成をしている	今後も継続していく
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5			今後も継続していく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		指導案の作成、共有を行っている。	今後も継続していく
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		プログラム会議を行い、固定しない様に担当割りをしている	今後も継続していく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5		おでかけや室内レクにて課題に取り組むように努めている	今後も継続していく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5		指個別な内容と集団な内容を組み合わせで計画を立てている	今後も継続していく
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		朝礼時に当日の流れや役割を共有し考えうるトラブルについての対策も話し合っている	今後も継続していく
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	終礼時にスクール反省、子どもたちの様子等を情報共有している	今後も継続していく
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		子どもの様子等を報告し改善に繋げている	今後も継続していく
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	1	定期的に会議を行い話し合いを行っている	今後も継続していく
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5			今後も継続していく

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		出席だけでなく事前に情報共有をしている	今後も継続していく
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	1	送迎時などで情報共有をしている	今後も継続していく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	3		現在対象児はいないが、受入れ体制を整えていく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	1	情報共有を行っている	法人内だけでなく、他事業所との連携も行っていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	2		現在、対象児はいないが、他事業所への情報共有を行っていく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	電話等で行っている	積極的に研修等に参加していく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4		コロナ禍で交流の機会が減少、交流の機会を増やしていきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	3		積極的に参加をしていく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		送迎時や面談等で共通理解できるように話している	今後も継続していく
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	2	SNSや電話等も活用しながら対応方法を提案している	職員の学びの機会を増やし、保護者支援の充実を図る
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に説明をしている	今後も継続していく
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			保護者に合わせた助言ができるよう、共有をして努めていく
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	4	過去には行っているがコロナ禍でできていない。	オンラインなどを利用して開催できるように検討する
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			今後も継続していく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1	広報誌を渡している	今後も継続していく
	35	個人情報に十分注意している	5		契約時に写真掲載等の確認。書類の徹底管理を行っている	今後も継続していく
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		わかりやすい言葉や見える化をしている	今後も継続していく
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4		コロナ禍で交流の機会が減ったため、地域との関わりを持てる機会を作っていく

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5		月1での防災訓練を行っている	保護者への周知が不十分なので、周知に努めていく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		月1での訓練を行っている	今後も継続していく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	1		今後も継続していく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5		保護者との面談時に確認し、計画書に記載している。	今後も継続していく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		職員間で周知徹底している。表などを作って見える化している。	今後も継続していく
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1	会議時に共有している	今後も継続していく